

どうなる建設業!?

～深刻化する人手不足と二極化する建設業経営～

参加無料

9/26(木) 13:30~
(開場13:00)

会場 木材会館
(「新木場」駅より徒歩3分)

2024年4月より残業規制が適用され、大きな転換点を迎えた建設業界。

人材の確保・育成をはじめ、働き方改革や生産性向上に積極的に取り組む優良企業の事例紹介と参加者相互の交流会を通じて、皆様の経営改善のお役に立てれば幸いです。是非、ご参加賜りますようお願い申し上げます。

13:40~15:50 | 働き方改革等に関する優良事例のご紹介

令和5年度 建設人材育成優良企業表彰 優秀賞受賞企業



人材育成優良事例1

株式会社 長浜機設
(愛媛県大洲市/とび土工・土工事業)
代表取締役
ふくおか しんいち
福岡 信一 氏

2013年創業。SNSを活用した情報発信に積極的に取り組み、中でもYouTubeチャンネル「長機ちゃんねる」は、社長自らが出演し、会社や仕事の紹介をはじめ、若者が知りたい建設業のリアルな情報を随時発信。5年連続で新卒者を採用するなど、人材確保に繋げている。また、40年間のキャリアパスを明確化し、キャリアだけでなく社員の生活設計も含めたサポートを行う「成長支援制度」の導入や「お世話係制度」等、社員の安心と成長を全力支援する制度も充実させている。



人材育成優良事例2

株式会社大平組
(茨城県水戸市/鉄筋工事業)
代表取締役社長
おおひら ともひこ
大平 智彦 氏

当社は昭和60年1月22日創立以来、鉄筋専門工事業として営業してきました。創業以来「働かずして栄えなし」の精神の元、役員は元より全社員が一丸となり日々「安全で安心」な構造物の「骨組作り」に邁進し、「高品質」「高精度」な鉄筋施工会社としてお客様より信頼され喜ばれるトップ企業を目指しています。昨今、建設業に対するニーズでも、日々高度化、更に多様化が増えています。この様な変化に的確に対応し、社会に貢献する事をお約束し研鑽を続けて参ります。好きなアーティストは長渕剛。休日は愛車のJeepを駆って、長渕を聞きながら近くの海へドライブがてら気分転換をします。

地域建設業優良企業



人材育成優良事例3

東陽電気工事株式会社
(福島県西郷村/電気工事業)
代表取締役
いしかわ のりこ
石川 格子 氏

1933年創業。2013年に3代目として社長に就任。就任以前、取締役業務管理部長として3年半経験を積み、就任後さらにMBAも取得。技術継承とより良い教育環境整備のため、新人社員研修や技術者育成の場として2021年に研修棟「大地」を建設。「安心して失敗できる環境」のコンセプトのもと人材育成に力を入れている。地元工業高校へ国家資格である「電気工事士」資格取得を支援に取り組む他、2021~2024年には健康経営優良法人の認定を受け、SDGsや子供向けイベントの開催など地域を巻き込んだ取組も積極的に展開。わずか5名の会社に昨年度新卒6名、今年度新卒3名が入社。

15:50~16:30 | 建設業の職人不足~専門工事事業が職人争奪戦を生き残る方法



クラフトバンク総研所長/
認定事業再生士(CTP)
たかぎ けんじ
高木 健次 氏

Profile

データに基づく建設会社のコンサルティング、ゼネコン安全大会、業界団体等での講演のほか、報道番組等の建設業界に関する解説・監修を担当。京都大学在学中に塗装業の家業の倒産を経験。その後、事業再生ファンドにて計12年、建設・製造業の事業再生に従事した後、2019年より現職。

若手の採用定着に課題を感じている建設会社、特に専門工事事業向けに「学生1人に企業15社が求人を出す」工業高校の学生の採用実態から考える若手の採用、育成、「若者は業界に求めているが、施工管理を選び、さらに都会に流出している」実態を解説。また「採用できていない会社のホームページの違い」「紙と電話の業務を若者に押し付けない」など、すぐに経営に活かせる好事例も紹介。「大工と左官から減っていく」などの今後の職人不足の予測も公開。

16:40~17:20 | 登壇者と参加者による意見交換会

17:30~19:00 | 交流会 (軽食とお飲み物をご用意します)

会場 木材会館 7階檜ホール(「新木場」駅より徒歩3分)
〒136-0082 東京都江東区新木場1丁目18-8 TEL: 03-5534-3111

対象 中小企業の経営者、経営後継者、経営幹部の方/定員: 180名

お問合せ (一財)建設業振興基金 経営基盤整備支援センター経営改善支援課 TEL: 03-5473-4572

お申込み 以下のURLからお申込みください

<https://www.kensetsu-kikin.or.jp/management/keieishakenshu/>

申込期日 令和6年9月13日(金) (定員になり次第終了)

※キャンセルされる場合、お早めのご連絡をお願いいたします/インターネットからのお申込みいただけます

お申込みは
こちらでも

